



広報 きび
ちゅうおう



09

2010. 9 vol.71 ★小学生富士登山チャレジ事業(富士山頂にて)

鳥獣害防止対策セミナー

6月23日、きびプラザにおいて岡山県主催による平成22年度鳥獣害防止対策セミナーが開催されました。



7月に、満100歳の誕生日を迎えた沼本達男さん（円城）に県知事およびこび状や記念品、祝金などが、県、町、社会福祉協議会から贈られました。

沼本さんは御津郡円城村で生まれ、昭和13年5月に結婚し、一男六女をもうけられました。また、長年、郵便局に勤務され、退職してからは農業をしておられました。

これからもどうぞ元気で、益々のご長寿をお祈りいたします。

精一〇〇歳おめでたうまく



商工会青年部杉田さん(杉谷)主張発表県大会で最優秀賞

7月3日、岡山ロイヤルホテルにおいて岡山県商工会青年部連合会主催による商工会青年部主張発表県大会が行われました。この大会は、青年部活動を通じて得た経験や成果を発表し、相互研鑽や後継者等の資質向上による地域活性化を目的に行われたものです。

吉備中央町からは、杉田真人さん（杉谷）が「青年部活動に参加して」と題して発表し、最優秀賞を受賞されました。これにより杉田さんは、岡山県代表として、9月に島根県で行われる中四国大会へ出場されます。



熱心に発表する杉田さん



杉田さん(前列右から2番目)
と商工会青年部のメンバー

日本の文化を体験！

7月5日、日本語や日本文化を学ぶため、社団法人日本国際生活体験協会（E.I.L）が実施する国際交流事業に参加した。アメリカの高校生12名が円城ふるさと村を訪れました。



岡山自動車道の工事現場を見学

この見学会は、岡山自動車道4車線化工事に伴
見学会に参加しました。



この見学会は、岡山自動車道4車線化工事に伴い、西日本高速道路株式会社中国支社と鹿島道路株式会社とが地域とのふれあいを大切にし、高速道路を身近に感じてもらうことを目的に開いたものです。参加した児童は、大和地区の工事区間にある、大和高架橋と畠谷橋の工事現場を見学するなかで、高速道路に使用されている排水機能や騒音の低減効果の高い高機能舗装へ実際に水を流して水はけの良さを体験した後、散水車やパトロール車の役割と構造について実際の動作を交えながら説明を受けていました。

参加した難波亮也くん（5年生）は「散水車の水の勢いがすごかった。」と感想を話していました。

町では、松林のを初めとした松くとつに松の幹に予ンチュウという体長1ミリにも満たない害虫の増殖を抑えて松枯れを防ぐ樹幹注入という方法があり、平成21年度に岩倉公園周辺の松林で行いました。

これは「おかやま森づくり県民税」を活用した市町村提案型森づくりという事業により実施したものです。

平成22年度においても同事業を活用し、はるみの丘及び岩倉公園周辺の松林で実施することとしています



「おかやま森づくり県民税」を活用し岩倉山の松を保全

祝 入館者10万人達成！

7月9日、岡崎嘉平太記念館の入館者数が10万人を達成しました。

記念すべき10万人目は赤磐市可真上から来られた棚田和男さん・秀子さんご夫妻。

岡崎嘉平太記念館河田館長から入館記念証と花束、記念品が贈られ、お二人とも感激した様子で、和男さんは「思いがけない出来事でびっくりしました」と感想を話されました。

同記念館は、日中友好に尽力された岡崎氏の生涯とその思想、数多くの功績を顕彰するために、平成13年8月に設立され、8年11ヶ月での達成となりました。



平成22年度 吉備中央町スポーツフェスティバルが 開催されました

7月11日、かもがわ総合スポーツ公園において、体育協会主催による平成22年度吉備中央町スポーツフェスティバルが行われました。

当日は、雨天により野外競技が中止となり、ソフトバレーのみの開催となりましたが、熱戦が繰り広げられました。恒例のうどん無料提供では、中学生ボランティアのお手伝いの中、参加者はみんなおいしそうに食事していました。なお試合結果は次のとおりです。

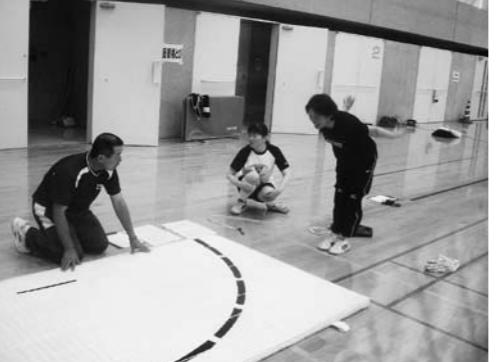
●ソフトバレー・ボール
優勝: ZERO 1
準優勝: ZERO-T2
3位: Enjoy 1



体力テストを実施しました

7月11日、かもがわ総合スポーツ公園において、体育指導委員連絡協議会による体力テストが実施されました。

握力や反復横とびなどをを行う中、参加者からは、「久しぶりの体力テストでちょっとえらかつたが、思つたより良くできた」といった声も聞こえていました。また、町では、住民のスポーツ活動促進と体力増進・健康促進、地域の親睦を図るため、「いつでもどこでもだれでも」参加できるクラブ「総合型地域スポーツクラブ」設立に向けて、住民の方へ普及活動を行っていく予定です。



生活便利帳 ④

みんなの暮らしに役立つ情報を紹介します。

◆介護保険サービスの利用について

介護保険サービスを利用する場合の手続きについて紹介します。

介護保険サービスが必要になったら…「要介護(要支援)認定の申請をしましょう」

Q 介護が必要になった場合、介護保険サービスを利用するにはどのようにしたらよいのでしょうか。

A 介護保険サービスを利用するためには、まず要介護(要支援)認定申請手続きをして認定審査を受ける必要があります。その結果、要介護(要支援)と認定されれば、介護保険サービスが受けられます。

要介護(要支援)認定結果が届いたら居宅支援事業所(要介護の方)または地域包括支援センター(要支援の方)にご相談ください。実際に介護保険サービスを利用するための手続きをもらいます。

* 居宅介護支援事業所の一覧表は、認定結果通知と一緒にお送りします。

要介護(要支援)認定の更新が来たら…「引き続き介護保険サービスが必要な場合は更新申請をしましょう」

Q 要介護(要支援)認定の更新の案内が来ますが、必ず更新をしないといけないのでしょうか。

A 引き続き介護保険サービスが必要であれば必ず更新申請をしてください。

介護保険サービスを利用していない場合は、更新する必要はありません。今後、介護保険サービスが必要になったときに新たに申請していただいてもかまいません。更新も新たな申請も手続き的にはほとんど違いはありません。

○要介護(要支援)認定・更新申請の方法等、詳しくは下記までおたずねくさだい。

* お問い合わせ先 福祉課 介護支援班(賀陽庁舎内) 0866-54-1317
地域包括支援センター(賀陽庁舎内) 0866-54-1320

岡山県備前保健所 地域保健功労者表彰を受賞

円城の鶴沢弘子さんと竹部の田中桂子さんが、7月15日に三光荘で行われた平成22年度備前保健所地域保健功労者表彰式において、母子愛育事業功労として岡山県備前保健所長から表彰を受けられました。

また、町愛育委員会も日頃のがん検診受診勧奨、がん征圧事業功労として岡山県備前保健所長より感謝状が贈られました。



●がん征圧事業功労



●母子愛育事業功労

楽しく遊びました！

7月17日、下竹莊公民館で吉備中央町保育協議会主催による子育てフォーラムが開催され、健康運動指導士の高見博子先生を講師にお迎えして、

「大人も子どもみんな元気！楽しく遊ぼう」をテーマに、町内の保育園児・幼稚園児、未就園児の親子約160名が参加しました。遊びを通して親子のふれあいを深め、笑顔が笑顔をつくりだし、和やかなムードになつて、親子の楽しそうな笑い声、笑顔が会場いっぱいになりました。

大人も子どももみんな元気になつた子育てフォーラムでした。



保健福祉シリーズ 49

肺炎球菌予防接種費用を助成します。

高齢者等の肺炎を予防するため、
肺炎球菌予防接種の費用を一部助成します。

1. 助成額 3,000円

2. 申込み及び接種方法

予防接種を受ける前に必ず役場保健課か加茂川総合事務所で申請手続きを行ってください。（接種後の申請はできません。）
申込後助成券をお渡ししますので、肺炎球菌予防接種実施医療機関へ持参して、接種を受けてください。（医療機関へは事前の予約が必要です。）

3. 対象者 町内に住所がある方で、次のいずれかに該当する方

- ①接種日において75歳以上の方
- ②人工透析もしくは呼吸器障害による身体障害手帳保持者、在宅酸素療法患者で医師が必要と判断した方

4. 接種期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

5. 肺炎球菌予防接種実施医療機関

指定医療機関名	電話番号	指定医療機関名	電話番号
加茂川診療所	(0867)34-1661	木戸医院	(0866)54-1221
塚本内科医院	(0867)34-0037	賀陽クリニック	(0866)54-1519
下土井クリニック	(0867)35-0806	吉備高原医療リハビリテーションセンター	(0866)56-7141
豊岡クリニック	(0867)35-1130	ももたろう吉備高原クリニック	(0866)56-6311
新山診療所(※金曜日のみ)	(0867)35-9977	吉備高原ルミエール病院	(0866)55-5331

6. その他

- ①この予防接種は、義務ではなく本人が希望する場合に限り行います。
- ②申請書は役場、支所、出張所、肺炎球菌予防接種実施医療機関に用意しています。
- ③すべての肺炎を予防するワクチンではありません。
- ④接種料金（医療機関によって異なります。）から助成額3,000円（一人1回まで）を差し引いた額を接種した医療機関へお支払ください。

*お問い合わせ先

保健課(賀陽庁舎内) ☎ (0866) 54-1326



幸せ応援隊のコーナー 5

つながり ウォーキングへのお誘い



こんにちは！みなさまにはお変わりございませんか？
さて、幸せ応援隊コーナー①～④号を見られましたか？アンケートでは元気や健康づくりを願って、生きがいやコミュニケーション、ふれあいを大切にしたいという多くの声がありました。
その声を受けて、今回は「つながり」をテーマにらくで楽しい“つながりウォーキング”を開催します。

★日 時：平成22年9月29日(水) 受付：8:30～8:50
午前9時～12時

★集合場所：吉備高原都市 きびプラザ（吉備中央町吉川4860-6）

正面入り口バス待合い付近に集合してください
(※晴天・雨天いずれも集合場所は同じ)

★内 容：
● 晴天の場合…
鳴滝ダム周辺
約3.6kmのウォーキング
ウォーキングコースお楽しみに!!
● 雨天の場合…
室内でのひとときを
楽しみましょう!!



★持 参 品：タオル、飲みもの、
歩きやすい服装・履き物 等

★参加料金：無料（イベント障害共済保険に入っています）

★申し込み：先着30名
9月22日(水)までに電話にてお申し込みください



★申し込み先★
幸せ応援隊連絡先（保健課内）
TEL (0866) 54-1326
FAX (0866) 54-1306

みなさまのご参加をお待ちしております。

岡山県「明るい家庭づくり」作文(平成21年度)

今回は佳作に輝きました、寺川和亞さんの「ぼくのおとうさん」を紹介します。



「ぼくのおとうさん」
上竹莊小学校三年
寺川 和亞さん

したら、じぶんにかえてくるからだめなんよ。」

と、おしゃれてくれました。

おとうさんは、じぶんの心をつよくしてといつも言います。また、

「なんでやさしいことばをつかわんといけんの。」

「ことばには、ことだまというのがあって、いいことばには、パワーがあつて人を元気にさせるし、人をおちこませるパワーがあるんで。」

とおしゃれてくれました。ぼくは、そのはなしを聞いてから、おとうさんがしことに行くときは、ぜつたいにいうことばがあります。

「おとうさん、じこせんようにな。けがせんようにな。やねからおちんようにな。」

毎朝かならずぼくが言つているから、おとうさんはいつも元気です。

おとうさんは、うれしそうにしごとに出て行きます。

ぼくは、なんでもおしゃれてくれて、いつもわらついて、だれにでもやさしいおとうさんが大きです。

ぼくは、ぜつたいにおとうさんのようになりたいです。

「おとうさん、大きだよ。」

ぼくは、いつもやさしくて、どんなしつもんにも答えてくれるおとうさんが大きです。

「どうしてぼくには、おにいちゃんと弟がおるん。」

と聞くと、

「それは、がまんする心やたすけ合いの心をべんきょうをするためだよ。」

と、おしゃれてくれました。また、

「どうしてわるいことをしちゃあだめなん。」

と聞くと、

「じぶんのつばを上にはいてごらん。つばは、じぶんにかかるじやろ。わるいことを

とおしゃれてくれました。ぼくは、そのはなしを聞いてから、おとうさんがしことに行くときは、ぜつたいにいうことばがあります。

「おとうさん、じこせんようにな。けがせんようにな。やねからおちんようにな。」

毎朝かならずぼくが言つているから、おとうさんはいつも元気です。



代表取締役社長: 脇本 廣幸さん

町内企業の紹介を行います。

今月は シー・エヌ・シー株式会社さん

Q. 会社の設立について

【代表取締役社長の脇本さんにお話を伺いました。】

「接着剤メーカーであるセメダイン株の工場が茨城県と三重県にありますが、リスク分散のためにもう一つ工場が必要であつたことから、西のエリアで用地を探していました。その中で、この辺りは地震が少なく、地盤が強固で、岡山自動車道の賀陽ICに近いため交通の便が良く、比較的気候も良いということでの工場の立地条件として非常に恵まれていることから、こちらに設立しました。当時は、セメダイン株と容器メーカーの日本ウイリング株との合弁会社として設立し、接着剤と容器の一貫生産・出荷を目指していましたが、容器の生産部門については市場の需要の影響もあり、現在は容器を購入し接着剤、シリ

ング材は自地（部材の隙間）の変位

Q. どういったものを製造していますか？

「建築関連の接着剤とシーリング材を製造しています。接着剤は物と物との間に入れて接着させるもので、シーリング材は例えばパネルとパネルの隙間を埋めるなど建物の気密性や水密性を保つ目的で使用されるものですが、機能的には違います。また、これらの工場では接着剤の性能を出す原料を合

成して生産することが可能ですが、従来に比べて高機能な製品を製造しています。製品については市販向けを提供していますが、住宅メーカー専用の接着剤も製造しています。」

Q. 今後の目標について

「環境と使用する人にやさしい、ここに名が町内の方です。採用については、来春新規採用を予定しております。」

◆会社名
シー・エヌ・シー株式会社
◆代表者
脇本 廣幸（代表取締役社長）
◆住所
岡山県加賀郡吉備中央町西152-7
☎ 0866-55-9855
㈹ 0866-55-9857



誘致企業一社が
吉備中央町に本社を移転

今月号で紹介させていただきましたシード・エヌ・シー株式会社が東京から、2009年12月号で紹介いたしました岡山化工株式会社が岡山市から西地域の農業地内既存工場へそれぞれ本社を移転されました。

これは、地域への経済効果、雇用の促進などの面に加え、両社の本質的な拠点が町内に移ったことは、町にとって大変頗もしく喜ばしいことあります。両社の一層の活躍に期待しますとともに、益々の発展をお祈りいたします。

吉備中央町

イベント情報

第6回 岡山県の“ど真ん中”吉備中央町!!

「ねうしょい和んさか 吉備高原フェスタ」

RSKラジオまつりだよ! 全員集合!

- ◆日時 10月3日(日)
午前10時～午後4時
 - ◆場所 吉備高原都市センター区
さんさん広場周辺
 - ◆内容

今年で6回目となる「わっしょい和んさか吉備高原フェスタ」。RSKラジオまつりとの共催により賑やかに開催します。メイン会場のステージでは、地元芸能発表他をRSKアンサーの楽しい司会で盛り上げます。出店会場では、ピオーネ、高原野菜、さば寿司、山菜おこわなど吉備中央町の「うまいもん」を販売します。その他、遊んで楽しめるゲーム・体験コーナー等を設けます。

◆お問い合わせ先

わっしょい和んさか 吉備高原フェスタ運営委員会

☎0866-54-1301
協働推進課
(ロマン高原かよう総合会館内)



▼我が家から長男が小学生富士登山チャレンジ事業に初めて参加しました。

今年は、天候に恵まれ、ボランティアリーダーをはじめスタッフ皆さんのおかげで、8合目で体調をくずしかけた長男も無事じ来光を見ることができました。

帰ってきた長男に「また行きたい」と聞くと「もう行きたいね」と以外にも親が期待していたものとは違った答えが返ってきました。

ただ、今はまだ本人が気がつかなくて、でも今回の経験で学んだことで見えたこと感じたことはこれから人生のなかで貴重な財産になつたのではないかと思ひます。

最後に、ボランティアリーダーをはじめこの事業に携わった皆様に感謝するといふに、お礼申し上げます。

▼ 今月の表紙は、7月19日～7月21日に行われた第6回吉備中央町小学生富士登山チャレンジ事業の富士山頂での様子です。当事業は、今回で吉備中央町として6回目、旧町時代から数えると21回目の実施となりました。

郵便番号	050-0011 〒716-0011
吉備中央町 企画課公聴広報班 行 (広報きびゅううよ)	
[差出人] 住所 田名 年齢 性別 TEL 広葉紙御闇の場合 本名： <u>ベンヌーム</u> （ <u>ムーム</u> ）	
お便りは今用紙にて同一封した はがきをじ利用ください。 (年3回発行します)	

お便りお待ちしています。



放送川柳ヨーナー

平成22年7月秀句 題「洗濯」

				洗濯で服も心もまっ白に
				台風で洗濯された青い空
				梅雨の時期雨で大地を洗濯中
				夏休み心の洗濯淹の行
				真夏目に洗濯物が熱中症
				〔三〕光
人				新品のような輝き洗濯で
地				梅雨が明け洗濯日和に花が咲く
天				仕分け人日本の政治を洗つてゐる
一般の部	杉山 静選	(投句者30名)		〔佳吟〕
人				初孫へ洗濯物を高く干す
地				日課です昨日投げ込む洗濯機
天				軒下の洗濯物も空見上げ
				まつ白に洗つた靴で一等賞
				洗濯機今日の汚れを丸洗い
〔三〕光				昭和史の洗濯板に馴染んだ日
人				弥陀の手に綿り心身まる洗い
地				まつ目に洗つて主婦は満ち足りる
天				竹並佳奈善
				山本 透彦
				吉谷 泰士
				晴菜 荘
				松久 桃華
				小寺 慎也
				酒井香菜子
				田中 静子
				小林 春佳
				難波 久子
				早原登美子
				田中 良子
				行森 定女
黒瀬	中尾	里東		
嘉子	宮脇	和重		

- ◆あらくさ短歌会へのご参加をお待ちしています。
毎月第三木曜日に総合福祉センターへ五首までを持参。
会評・互選などをしています。

- ※9月の課題は「香り」、10月の課題は「約束」です。
- 投句の方法…はがきに二句以内・氏名(本名)を書いて
下加茂1106-9 加茂川公民館 放送川柳係までお送りください。
- 投句締め切り日…毎月15日必着
- 町内に在住在勤の方はどなたでも応募できます。

ご寄付に感謝します 育英資金へ(敬称略)

金一封(香典返し)

幸田 一正〈岡山市〉

鎌坂 隆〈高谷〉

仁宮 秀博〈岡山市〉

トピック



中には高山病などで体調不良を訴える隊員もいましたが、仮眠の後、21日午前1時45分に山頂アタックを開始し、ヘッドライトの明かりを頼りに頂上に向かいました。

リーダーや登山ガイドの声かけや隊員お互いが励まし合って一歩一歩足を進め、ついに頂上に到達しました。

そして感動のご来光。隊員一人一人の胸にそれぞれの想い、思い出が刻まれたことでしょう。



下山中の眼下の景色も壮大



本八合目到着



食定番のカレーライスを食べて仮眠



それぞれの瞳にご来光はどのように映ったでしょうか?



下山の名物、砂走り!

五合目の樹林帯。あと少しでゴールです。



交流の家での退所式。
お世話になりました。



きびプラザでの解散式。感謝の気持ちを込めて握手でお別れ。



小学生富士登山チャレンジ特設応援サイトに600件を超えるたくさんの応援メッセージをいただきました。
ありがとうございました。

レインボーフェスティバル2010開催

7月24日、ロマン高原かよう総合会館前においてレインボーフェスティバル2010が開催されました。

当日は、地元住民によるバザーや、吉備中央町うらじゅ“まほろば”によるうらじゅ踊り、アマチャアバンドによるステージイベントなどが催され、会場は熱気に包まれていました。

また最後のステージでは、倉敷天領太鼓の演奏と打ち上げ花火が同時に行われ、来場者は夜空に広がるきれいな花火を見ながら、迫力ある和太鼓の音を楽しんでいました。



第6回吉備中央町小学生富士登山チャレンジ事業 富士登山チャレンジ隊



午前4時43分、富士山頂での感動のご来光



きびプラザでの壮行式



20日朝 交流の家でみんなでラジオ体操



六合目付近



七合目付近

珍しいダリアの花が咲きました!

上野の木村さん宅で、茎の両側に背中合わせに花がついたダリアが咲きました。
ダリアは昨年から植えられていて、こういったダリアを見たのは初めてだそうです。



ふるさと
22世紀の理想郷 吉備中央町
ともに挑戦 ともに感動 ともに笑顔 自然と夢のあるビッグハートタウン

地産地消で食育
(毎月19日は食育の日)

★ 吉川栄養委員からのおすすめ野菜料理 ★

今月の野菜：かぼちゃ

料理名

カボチャとアジの南蛮漬け (2人分)

(1人分) エネルギー:213kcal たんぱく質:7.2g カルシウム:26mg 鹽分:2.0g

栄養改善協議会 吉川支部

材 料

かぼちゃ 1/8個
あじ 大1尾
A 塩、酒 各少々
〔 醋 大さじ2
だし汁 大さじ2
しょうゆ 大さじ1.1/2
砂糖 大さじ1
赤唐辛子 1本
ししお 6本
揚げ油 適量
片栗粉 適量

作り方

- ①かぼちゃは、ワタと種を取り、くし型に切る。
- ②あじは3枚におろし、食べやすく切って塩、酒をしておく。
- ③Bの調味料を混ぜ合わせ南蛮酢を作る。
- ④揚げ油を170℃に熱し、①のかぼちゃとししおを素揚げし、熱いうちに南蛮酢に漬ける。
- ⑤あじは、片栗粉をまぶし揚げて、熱いうちに③の南蛮酢に漬ける。粗熱が取れたら汁ごと器に盛り付ける。



◇かぼちゃの栄養◇

かぼちゃは、油で揚げると脂溶性のビタミンAとEが効率よくとれ、風味もアップ！

栄養委員さんからの
ワンポイントアドバイス

☆かぼちゃは、皮の黄色い部分が濃い方が甘い証拠!!



愛育の“愛”を
表しています。



祭では、入所者の方と共に楽しい時間を過ごさせて頂きました。

今後の活動でも、また、たくさんの笑顔に会いたいです。

愛育委員会 活動紹介 (愛育委員会 上竹支部)

私達の支部は地域の方々とのふれあいを楽しみながら活動しています。
保育園の園開放では、子供達の元気な姿と輝く瞳に触れ、私達も元気をもらいました。
これからもその健やかな成長を見守って行きたいです。
又、賀陽荘での梅の収穫や納涼



人口の動き

平成22年8月1日現在 () は前月との増減

人 口	13,811人 (△11)	男	6,425人 (△9)
世 蒔	5,495戸 (△ 5)	女	6,886人 (△2)

町の面積

268.73km²

火災・救急
テレホンガイド

●火 災 情 報 ☎ 086-226-0119 (現在の火災情報)

●岡山市内救急病院案内 ☎ 086-231-0119 (岡山市消防局の職員から管内の休日・夜間の救急病院案内・診察情報)

【編集発行】

吉備中央町企画課 〒716-1192 岡山県加賀郡吉備中央町豊野1-2
ホームページ <http://www.town.kibichuo.lg.jp/>

☎ 0866-54-1314 FAX 0866-54-1307
E-mail kikaku@town.kibichuo.lg.jp

この広報紙は自然保護のため再生紙を使用しています。